



文化でつながる。未来とつながる。



北斎生誕二百六十年記念シンポジウム

世界の北斎

【第一部】すみだ北斎美術館研究報告(四十五分)
【第二部】北斎有識者によるシンポジウム(百二十分)

すみだにあり

今年生誕二百六十年となる、「画狂人」葛飾北斎が生まれ、生涯のほとんどもを過ごした場所「すみだ」。本シンポジウムでは、日本のみならず世界の芸術家たちに影響を与えてきた北斎の偉業を顕彰し、グローバルな視点で、日本美術や江戸文化のエキスパートたちが再評価を行うことで、北斎そして北斎が愛したすみだの知られざる魅力に迫ります。

第一部はすみだ北斎美術館研究報告を、第二部は有識者によるディスカッションを実施。当日の様子はニコニコ動画でも生配信する他、参加者の皆さまからの質問にも答えながら、登壇者と参加者全員で北斎への理解を深めていきます。

すみだで生まれた
北斎の世界的偉業を顕彰

2020.10.10 sat. 13:30~16:40

◆参加費:無料 ◆定員:150名 ※新型コロナウイルス感染症対策として、会場収容率約20%で実施いたします。

◆会場:墨田区役所2階 すみだリバーサイドホール イベントホール
(〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号)

WEB申込みはこちらから
【申込み期限】
2020年10月2日(金)



※上記期限までに定員に達していない場合は、WEB申込みでのみ先着で受付を行います。

参加者全員に
すみだ北斎美術館
オリジナルポストカードを
プレゼント!



申込み方法

事前申込みは(株)角川アスキー総合研究所内の事務局にて、2020年9月18日(金)より開始いたします。下記いずれかの方法でお申込みください。※応募者多数の場合は抽選
①WEB申込み→<https://secure2.xross.jp/hokusai2020/> 右のQRコードを読み込むと、申込みフォームへアクセスできます。②FAX申込み(※1)→03-5840-7544
③はがき申込み(※1)→〒113-0024 東京都文京区西片1-17-8 KSビル2F
(株)角川アスキー総合研究所内 北斎生誕260年記念シンポジウム事務局 宛
※1:FAX:はがきでお申込みの際は、下記事項及び「北斎生誕260年記念シンポジウム」とご記入の上お送りください。(1)お名前 (2)生年月日 (3)住所 ※郵便番号からご記入ください (4)電話番号 (5)メールアドレス ※お持ちであれば

問い合わせ先:墨田区 文化芸術振興課 TEL:03-5608-6115 ※8:30~17:00受付(土日祝除く)
主催:墨田区 協力:株式会社KADOKAWA

ご来場にあたってのご案内

以下の注意事項に関して、代表者様・同行者様ともにご理解・ご同意の上、お申込み・ご来場をお願いいたします。ご来場いただく皆さまにシンポジウムを安全に楽しんでいただけますよう、徹底した感染症予防策に取り組んで参ります。①使用座席は間隔を開けてのご案内になります。②厚生労働省及び行政機関から公演開催自粛要請があった場合、また、開催自粛要請がない場合でも感染拡大状況を総合的に判断し、無観客開催(ニコニコ動画配信のみ)に変更となる場合がございます。③講演会場内で感染症発生の可能性があった場合、接触者特定の目的として指定機関へ情報提供をさせていただく可能性があります。また、参加した皆様にも聞き取りなどの調査にご協力いただく場合がございます。④ご出発前に必ず検温を実施し、37.5度未満であることを確認のうえ、ご来場ください。⑤入場時に検温を行いますので協力をお願いいたします。⑥以下の症状が見受けられた場合、入場はお断りさせていただきます。37.5度以上の発熱がある方、または発熱が続いている方/風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど)がある方/強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方/身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方/政府が入国制限措置を設けている国/地域から日本へ入国後、14日間経過していない方/その他、体調に不安がある方 ⑦マスクを着用してのご来場をお願いいたします。開演中、退場時もマスクの着用をお願いいたします。⑧入場時、退場時に手指のアルコール消毒をお願いさせていただきます。

北斎生誕二百六十年記念シンポジウム

世界の北斎 すみだにあり

2020. 10.10 sat. 13:30~16:40

当日の
生配信は
こちらから

参加費：無料／定員：150名

新型コロナウイルス感染症の状況により、
無観客開催(ニコニコ動画配信のみ)となる場合がございますので、
予めご了承ください。

【 第1部 】

すみだ北斎美術館研究報告
「北斎 富嶽三十六景 天才の技術と着想」

13:40~14:25 (45分)

撮影：尾鷲陽介

墨田区では2016年、北斎を区民の誇りとして永く顕彰するとともに、地域の産業や観光へも寄与する地域活性化の拠点として、「すみだ北斎美術館」を開設しました。本シンポジウム第1部では、2024年に発行される新紙幣（千円札）のデザインに採用された「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」など、北斎が生み出してきた数々の素晴らしい作品の“技術と着想”について、美術館の研究結果を発表します。登壇者は、これまで開館記念展ほか多数の展覧会を企画開催してきたすみだ北斎美術館主任学芸員・国際浮世絵学会理事を務める奥田敦子氏。東京学芸大学大学院修士課程修了後、太田記念美術館主任学芸員を経て、すみだ北斎美術館の開館に準備段階から関わってきた奥田氏が「富嶽三十六景」の構図や発想の妙を解説します！

登壇者
奥田敦子

著書に『THE北斎 富嶽三十六景ARTBOX』（講談社）、「広重の団扇絵 知られざる浮世絵」（芸艸堂）他、葛飾北斎・妖怪・花火寺に関する論文・解説多数。



【 第2部 】

北斎有識者によるシンポジウム
「世界の北斎 すみだにあり」

14:40~16:40 (120分)

北斎の代表作「富嶽三十六景」、英語での通称「GREAT WAVE」が2020年、日本の新しいパスポートのデザインに採用されました。世界に通用する「HOKUSAI」が、芸術シーンにどんな影響を与えてきたのか、そして世界の人々からどんな評価を受けているのか——。第2部では、北斎という日本人が成し遂げた世界的偉業について、専門家とクリエイターなど、それぞれ異なる視点から掘り下げていきます。モデレーターに橋本麻里氏、ゲストには北斎に関する豊富な知見を持つ河野元昭氏と橋本光明氏に加え、2020年6~8月開催の国立

新美術館の「古典×現代2020」展で北斎へのオマージュ作品を発表したしりあがり寿氏、“江戸に詳しくすぎるタレント”として多方面で活躍し、国際浮世絵学会会員でもある堀口菜純氏を迎え、贅沢で濃厚なトークセッションをお届けします。学びの秋にぴったりの120分です。

葛飾北斎「諸国瀧廻り 下野黒髪山きりふりの瀧」
すみだ北斎美術館蔵モデレーター
橋本麻里

日本美術を主な領域とするライター、エディター。公益財団法人永青文庫副館長。著書に『橋本麻里の美術でたどる日本の歴史』全3巻(汐文社)他多数。

ゲスト
河野元昭

日本美術史学者。静嘉堂文庫美術館館長、東京大学名誉教授、すみだ北斎美術館資料収集委員などを務める。著書に『北斎の花』(小学館)他多数。

ゲスト
しりあがり寿

1985年、『エレキな春』で漫画家デビュー。以降、漫画、映像、アートなど多方面に創作の幅を広げる。『歌次喜多 In DEEP』『あの日からのマンガ』など受賞作多数。

ゲスト
堀口菜純

江戸時代の歴史文化の魅力を楽しくpopに広める、お江戸ル(江戸に詳しくすぎるタレント)、作家、女優など。江戸文化歴史検定一級、国際浮世絵学会会員。

ゲスト
橋本光明

すみだ北斎美術館館長。信州大学名誉教授。大学美術教育学会理事長、学術審議会専門委員、文科省特定評議委員などを歴任。著書に『Art Link』(日本文芸出版)他多数。